

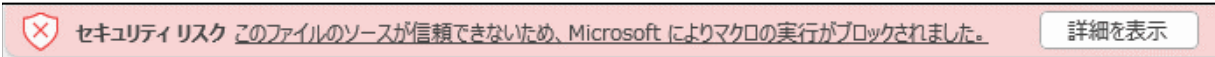


【Windows】 「マクロの実行がブロックされた。」 時の対処方法

初版 令和05年03月18日

第2版 令和05年03月18日

近年サイバー攻撃(「Emotet」という主にメールを媒介にしたマルウェア)が急速に増えてきたことを踏まえて、Microsoftはマクロを利用した攻撃に対する対策を強化しました。その結果、インターネットから取得したマクロ付きのエクセルファイルを開くと、マクロはブロックされ(実行されずに)以下の赤色のメッセージバーが表示されるようになりました。



このメッセージが表示されるようになった原因は、2022年9月から提供されだしているMicrosoft Officeのアップデートです。具体的にはOfficeバージョン2203以降、信頼できない環境下のOfficeファイルについてはマクロを実行できないよう修正されています。

この強化された仕組みでマクロをブロックされるのはWindows版のMicrosoft Office(Excel、Word、PowerPoint、Access、Visio)です。

但し、ブロックされるのはすべてのマクロ付きエクセルが対象というわけではありません。インターネット経由で入手したOfficeです。

現象・原因・対処

更新日 2023.03.18 作成日 2023.03.18

(1). 現象

ダウンロードしたzipフォルダを解凍して、該当ファイルを起動すると警告バーが表示される。

「セキュリティリスク このファイルのソースが信頼できないため、Microsoftによりマクロの実行がブロックされた」

[警告バーの表示例]

この警告メッセージが表示されている場合は、マクロは動作しません。

「詳細を表示」をクリックしても動きません。

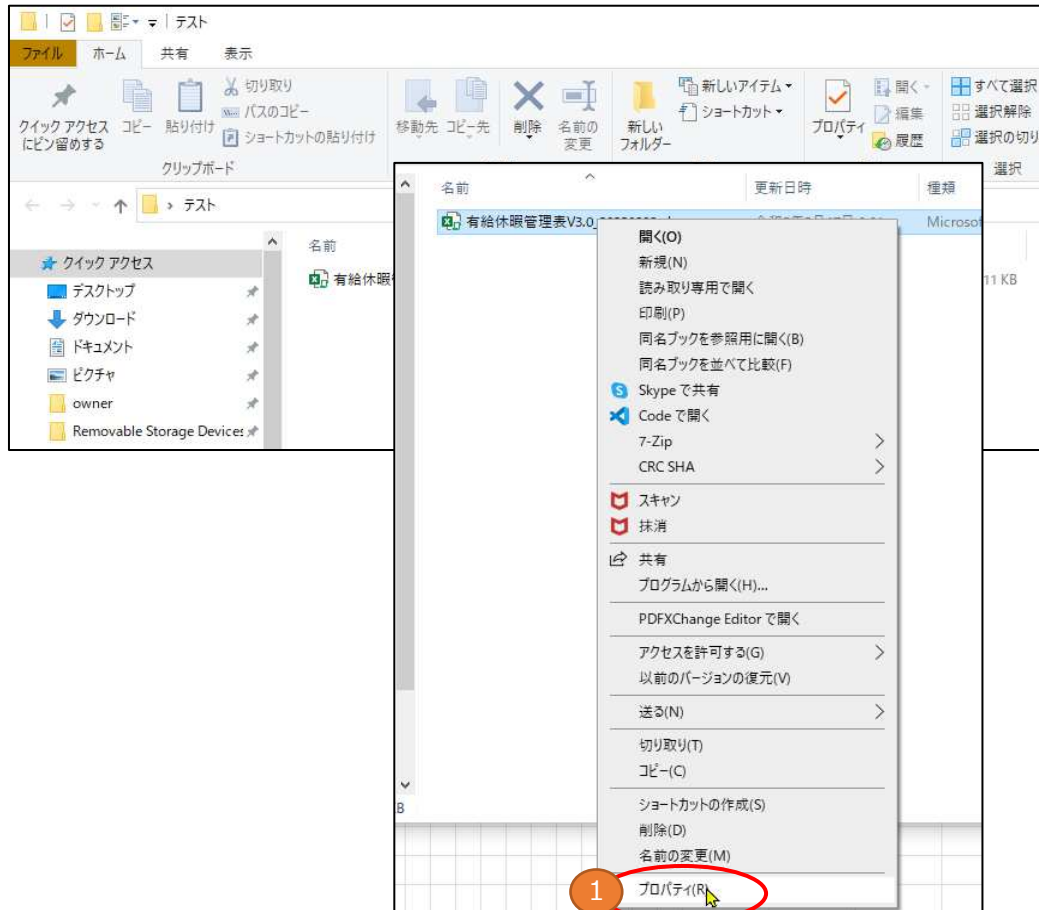
一度、ブックを閉じて、次に紹介する対処を行った後、再度開き直すことが必要です。

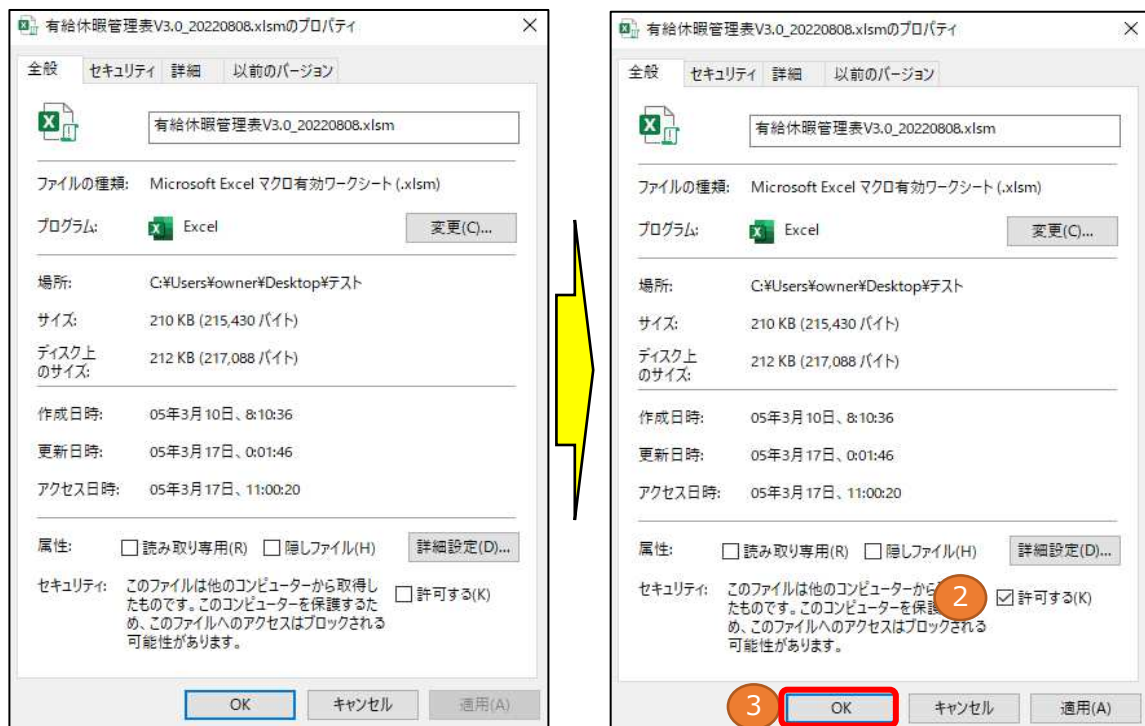
(2). 原因

Microsoft社がセキュリティ強化の為、2022年9月のWindowsUpdate(Excelバージョン2203以降)からインターネットから取得したExcel等のマクロ(VBAマクロ有効ブック)がデフォルトでブロックする仕様へ変更されました。

(3). 対処

ダウンロードしたファイルを右クリックしてプロパティを開き、「全般」タブの一番下の「許可する」にチェックを付けて、「OK」を押下します。





これで、ブロックは解除されますので、再度開き直せば、通常通りに動作します。

留意:

一度チェックを付けたあとは、「セキュリティ」の項目はなくなりますので、ブロックされることはありません。



(4). ご注意

解凍前のzipフォルダ内のExcelマクロブックでは、圧縮されているため、「セキュリティ」項目は表示されません。

解凍後のフォルダ内のExcelマクロブックを扱うようにして下さい。

